

Geo spatial G空間EXPO 2025

地理空間情報科学で未来をつくる

地理空間情報フォーラム



G空間が織りなす豊かな社会へ

リアル 【会期】2025年1月29日(水)~1月31日(金) 10:00~17:00
【会場】東京ビッグサイト 南ホール

オンライン 【会期】2025年1月22日(水)~2月7日(金)

主催：G空間 EXPO 運営協議会 (構成員)：日本測量協会、全国測量設計業協会連合会、日本測量機器工業会、日本測量調査技術協会、宇宙システム開発利用推進機構、日本情報経済社会推進協会、地理情報システム学会、内閣官房、内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、宇宙航空研究開発機構 (法人格附)

共催：日刊工業新聞社

<https://www.g-expo.jp/>

開催にあたって

地理空間情報が高度に活用され様々な社会課題の解決に貢献する社会、すなわち地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現のための地理空間情報活用推進基本計画（令和4年3月18日閣議決定）に基づき、産学官が連携し地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場として「G空間EXPO2025」を開催しており、「地理空間情報フォーラム」がその一翼を担います。

企業・団体・官公庁等の展示・ベンダーフォーラム・体験イベント等により、最先端の地理空間情報の技術や製品・サービス・情報等を紹介したいと考えています。

今年は親和性の高い「防災産業展」、「グリーンインフラ産業展」、「国際宇宙産業展ISIEX」と同時開催となります。それにより、例年よりも幅広い業種・職種の出展者が期待され、来場人数についても大幅な増加が見込めます。

関係各位のご出展をお待ち申し上げます。

開催概要

イベント名：G空間EXPO2025

主催：G空間EXPO運営協議会

（構成員）

（公社）日本測量協会、（一社）全国測量設計業協会連合会、（一社）日本測量機器工業会、（公財）日本測量調査技術協会、

（一財）宇宙システム開発利用推進機構、（一財）日本情報経済社会推進協会、（一社）地理情報システム学会、内閣官房、

内閣府宇宙開発戦略推進事務局、国土交通省政策統括官付、国土交通省国土地理院、（国研）宇宙航空研究開発機構

共催：日刊工業新聞社

会期：リアル：2025年1月29日（水）～31日（金）

オンライン：2025年1月22日（水）～2月7日（金）

会場：東京ビッグサイト 南ホール

入場料：入場無料（但し、入場登録必須）

G空間EXPOとは

「G空間（情報）」とは、将来が期待される重要科学分野の一つである「地理空間情報技術（=Geospatial Technology）の頭文字のGを用いた、「地理空間（情報）」の愛称です。

G空間EXPOは、地理空間情報高度活用社会（G空間社会）の実現へ向けて、産学官が連携し、地理空間情報と衛星測位の利活用を推進する場として開催される4つのイベントの総称です。

イベントの主な構成は次のとおりです。

※本出展のご案内は「地理空間情報フォーラム」の案内です。

地理空間情報フォーラム

主催：（公社）日本測量協会 / （一社）全国測量設計業協会連合会 /
（一社）日本測量機器工業会 / （公財）日本測量調査技術協会

地理空間情報フォーラムの展示会（以下「本展示会」という）は、地理空間情報フォーラムを構成する団体により主催し、来場者（学生、社会人、専門家を含む）に対してG空間社会を支える技術（GNSS測位、準天頂衛星、測量、地図、屋内測位、GIS、IT、通信、防災など）を紹介することで、G空間社会に対する理解を深めていくための展示です。

本展示会の出展者は、この目的を果すため、地理空間情報に関連する技術や製品・サービス・情報等の展示や、関連技術資料などの展示と配布を行います。

Geoアクティビティコンテスト

主催：国土交通省国土地理院

次世代のG空間社会を担う人材の育成や、地理空間情報の活用の推進を目的としたコンテストで、G空間情報を活用した独創的なアイデア、新たなサービス等を一般から広く募集します。選ばれた出展者が会場で展示や発表をし、優良事例は表彰されます。

来場者や出展者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

講演・シンポジウム

主催：G空間EXPO運営協議会

測位技術の最新情報、関連する研究の成果、製品化の情報、業界や新技術の動向について講演・シンポジウム形式で発信します。

イチBizアワード

主催：内閣官房地理空間情報活用推進室

既存分野にとらわれない斬新なアイデア・スキルを持つ人材の発掘とアイデアの事業化を目指し、地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト「イチBizアワード」を開催します。

出展対象



G空間社会 (地理空間情報高度活用社会) に関わる 機器、技術、システム、サービス等

地図、基盤地図情報、GIS、
地籍登記、位置情報サービス

リモートセンシング、海洋調査、
地域計画・都市計画、
i-Construction

測量、航空・地上レーザー計測、MMS、
準天頂衛星、電子基準点、GNSS、衛星測位、
GPS、UAV、屋内測位

農業、資源管理、観光、交通、
ITS、運輸、物流、環境

防災、震災復興、緊急通報、防犯、
移動支援、感染症対策

建設・建築、建設コンサルタント、
設計・CAD・CALC、
情報化施工、CIM・BIM

スマートシティ、マーケティング、
ジオメディア、ジオアプリ、デジタルツイン、
スマートフォン、ビッグデータ

同時開催展

防災産業展

グリーンIT産業展



情報システム

自然災害対策

ロボット・ドローン・VR活用サービス

BCP対策

防災・減災分野

建築技術

都市・生活空間

生態系保全

衛星活用ビジネス

月面探索・月面開発

宇宙生活支援

建築技術

関連性の高い展示会を同時開催!!

来場プロモーション (予定)

紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、ユーザーとなる製造業の関係者を動員します。

日刊工業新聞紙上にて出展者の技術紹介を行うほか、地理空間情報技術に関する最新動向を取材して情報発信します。
また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。



「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告はもとより、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの確実な来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内・外の関係企業や団体に本展の招待状を送付いたします。
また、出展者には、招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



日刊工業新聞社が発行している「工場管理」、日本測量協会が発行している月間「測量」など専門雑誌にも記事及び広告を掲載します。



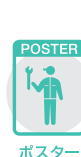
「ニュースイッチ」は、日刊工業新聞のニュースやオリジナルコンテンツを、より新鮮に親しみやすく発信します。
本サイトと連動した情報発信で、新聞購読者層以外にもアプローチしていきます。
<https://news switch.jp>



E-mail



Webサイト



ポスター



ニュースリリース

その他、多くのツールを活用し、来場動員を促します!!

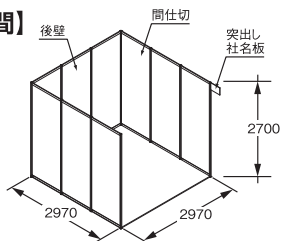
出展料金・基本ブース

出展料金

1小間[約9㎡(間口2.97m×奥行2.97m×高さ2.7m)]あたり

- 企業……………418,000円(税込)
- 主催団体会員・過去出展者(2010年〜)……363,000円(税込)

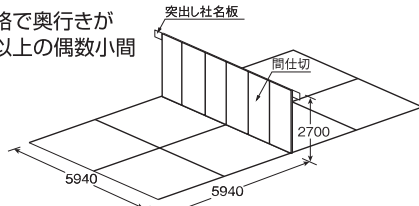
【横列小間】



【例：1小間の場合】

【複列小間】

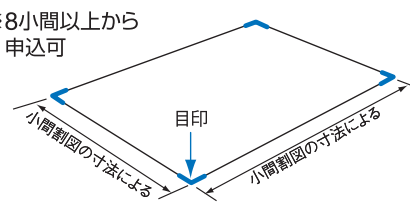
※3方通路で奥行きが2小間以上の偶数小間



【例：4小間の場合】

【島小間】

※8小間以上から申込可



※表示単位はmmです。また芯心の寸法となります

小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2024年11月上旬予定)にて出展者に発表します。

※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はありません。

※カド小間の場合、通路側の間仕切は設けません。

※壁面の取り外し・加工は、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

参考 パッケージブースのご案内

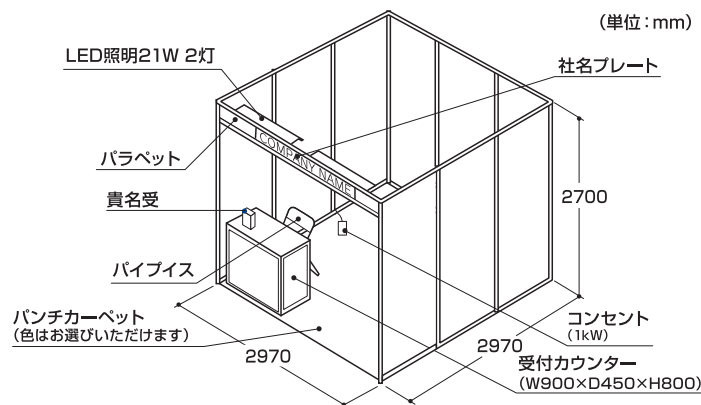
基本的な設備がパッケージになっており、個々にお申込みいただく手間が省けます。その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2024年11月上旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様

出展料+ **99,000円** (税込)

※2小間以上についてもお用意可能です。

※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。



出展者セミナー

展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご利用ください。

申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

■タイムスケジュール

日 時	1/29(水)	1/30(木)	1/31(金)
10:30~11:10	A	G	M
11:30~12:10	B	H	N
12:30~13:10	C	I	O
13:30~14:10	D	J	P
14:30~15:10	E	K	Q
15:30~16:10	F	L	R

実施イメージ



■ オープンスペース
(会場内特設ステージ)

■ 定員：100名(シアター形式)

実施費用

1セッション
(40分)

110,000円 (税込)

※聴講料は全て無料とさせていただきます。配布資料は発表者にてご用意ください。

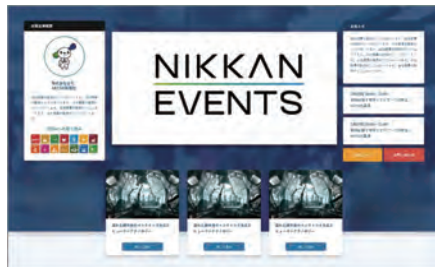
※ご希望の場合はアーカイブ動画を2025年2月3日(月)~2月7日(金)にオンライン上で配信します。配信動画は発表者にてご用意ください。

※申込はリアル出展者限定となります

オンライン展示ブースの提供

■オンライン展示ブースイメージ

リアル出展いただくと一律でオンライン展示ブースを付与いたします。オンライン展示ブースでは基本情報のほか、製品・サービスの画像や動画、詳細情報などの掲載が可能です。リアル展示ブースへの誘客ツールおよびリアル会期後のフォローツールとしてご利用ください。



有料オプションメニュー(予定)

閲覧者の名刺情報提供



アンケート作成およびボタン設置



ウェビナー機能(聴講者情報提供)



※オプションメニューの申し込み方法は出展者説明会でご案内いたします。また、メニューは変更となる場合がございます。

申込要領

出展申込期限

2024年9月30日(月)

出展申込方法

出展申込書を下記HPよりダウンロードのうえ、メール添付または郵送で事務局へお送りください。
なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがあります。予めご了承ください。
出展者は、本展示会に関連する日本の国内関係法規並びに本出展規定を遵守するものとします。

メールの場合：g-expo@jsurvey.jp

郵送の場合：〒112-0002 文京区小石川一丁目5番1号 パークコート文京小石川ザタワー5階
G空間EXPO/地理空間情報フォーラム運営事務局
公益社団法人日本測量協会 会員部内 小川 沙織

出展料金
支払い期限

2024年10月31日(木)

出展申込書を受領後、メールにて請求書PDFをお送りいたします。
期日までに銀行振込にてお支払いください。

出展契約の変更
または取り消し

申し込まれた内容に対する変更/取り消しをする場合は、全て文書にて理由を明記し、事務局の承認を得てください。

出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル料を申し受けます。

●申込書受理日～出展者説明会前日まで	出展料金の 50%
●出展者説明会当日以降	出展料金の 100%

開催までのスケジュール



《参考》同時開催展 開催実績(2024年)

リアル展示	会期	出展規模	来場者数
	2024年2月20日(火)～22日(木)	318社・団体 579小間	20,436名

※ただし今回G空間EXPOと同時開催する「防災産業展2024」、「グリーンインフラ産業展2024」、「2024国際宇宙産業展ISiEX」、「スマートファクトリーJapan2024」の開催実績です。(今期は、スマートファクトリーJapanは同時開催ではありません)

G空間EXPO 2023 (地理空間情報フォーラム) 出展者一覧

会期：2023年11月7日(火)・8日(水) 会場：東京都立産業貿易センター浜松町館

※50音順、法人格略

朝日航洋	ジオサーフ	日本測量協会
アジア航測	GEOTRA	日本地図センター
ESRIジャパン	Geotrans	パスコ
イチBizアワード(主催:内閣官房)	Geolonia	Precisely
国際航業	G空間情報センター	プログウォッチャー
国土交通省	総務省 統計局	ホロラボ
国土交通省 国土地理院	「測量の日」実行委員会	MIERUNE
国立研究開発法人産業技術総合研究所	図書コーナー	MetCom
サテライトイメージマーケティング	内閣府宇宙開発戦略推進事務局/準天頂衛星システムサービス	リーグルジャパン
CHCNAV	日本測量機器工業会	レフィクシア

問い合わせ先

地理空間情報フォーラム事務局
公益社団法人 日本測量協会（内）小川

TEL 03 5684 3356

FAX 03 3816 6870

E-mail g-expo@jsurvey.jp

